

# ハンドボール

# No. 72

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年女子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合  
番号 **C-さ**

年月日 **2023 年 10 月 9 日 (月)**  
大会名 **特別国民体育大会 燃ゆる感動がどしま国体 ハンドボール競技**

## 公 式 記 録 用 紙

A	兵庫県										茨城県										B				
鹿兒島県		霧島市				霧島市横川体育館				2回戦															
前半	A 14	B 22	最終 結果	A 23	B 49	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- 2721	A	B											
7m得点/総数		A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/2		7m得点/総数													
		1	2	3				1	2 後	3															
		27	23	3				20	42	36															
No.	兵庫県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	茨城県					G	W	2'	2'	D	DR		
1	水口 璃咲											1	宝田 希緒												
2	森川 夏光					1						2	伊藤 結衣					7							
3	桐村 光優					1						3	水谷 朱里					2	1	1					
4	岡田 悠花					3						4	高橋 唯					5							
5	清水 愛果					5						5	外口 若奈					6							
6	松永 愛加					3						6	藤原 ひなた					13							
7	米村 友依					1						7	山口 杜子					2							
8	船田 若菜					1						8	六川 歩美												
9	森田 光					2		1				9	高橋 弥那					8							
10	高橋 愛佳					6		1				10	水野 真歩					4							
11	赤塚 天音							1				11	紺谷 利紗					2							
12	加藤 愛望											12	上嶋 亜樹												
監督A	佐久川 ひどみ											監督A	山田 永子												
役員B	高祖 加奈子											役員B	平本 恵介												
役員C	清水 啓史											役員C	竹上 綾香												

A	行方川 ひとみ	チーム役員A署名	山田永子	B
特記事項				
レフェリー	重見 一平	小澤 優樹	重見 一平	小澤 優樹
TD	建岡 欣也	松本 幸介	建岡 欣也	松本 幸介
MO	建岡 欣也		建岡 欣也	

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

# No.74

特別国民体育大会 燃ゆる感動がごしま国体 ハンドボール競技

## 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 9日 (月)	試合番号	C-さ	回戦	2回戦
種別	成年女子	会場	霧島市横川体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
兵庫県			茨城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
23	14	前半	22	49	
	9	後半	27		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

互いに今日が初戦の成年女子2回戦。茨城県のスローオブでスタートし、⑥藤原のミドルシュートで先制。兵庫県はすぐさま、⑩高橋がミドルシュートで取り返す。その後、兵庫県に攻撃のミスが続き、そこを突きたい茨城県だが、兵庫県①水口の好セーブに阻まれ、連続得点できずリズムに乗れない。一進一退の攻防が続くが、一歩抜け出したのは茨城県。⑤清水のロングシュートや⑪赤塚の速攻などで点を重ねて、前半15分で7点差とする。兵庫県は③桐村や⑥清水らのカットインシュート、⑩高橋の速攻で反撃するが、体格で勝る茨城県のロングシュートがよく決まり、なかなか点差を詰めることができないまま22対14、茨城県のリードで試合を折り返す。

後半開始早々、兵庫県⑩高橋のカットインシュートが決まるが、すぐに退場者を出してしまう。茨城県は④水谷のシュートを皮切りに次々と速攻が決まり出し、リードを広げる。この状況を打破したい兵庫県は、速いリスタートからスピードにのって7mTを獲得。これを⑦米村が落ち着いて決める。その後は、⑨森田や⑪赤塚のコンビネーションプレーを中心に攻撃を組み立てる。得点を重ねていきたい兵庫県だが、退場者が出たり、思うようにパスが繋がらなかったりして、今ひとつ調子が上がらない。茨城県は、堅守速攻で大層得点に成功。安定した試合運びとなった。試合終盤、兵庫県が⑤清水のスクイプレーで意地を見せるも、⑩水野の力強いポストプレーなど攻撃力で勝る茨城県が、コートプレーヤー全員得点で終始優位に試合を進め、勝利した。

記載者氏名	西郷 知里
送信日時	10月 9日 (月) 18:10